

胆道疾患に対しての非手術的な治療は近年種々な試みがなされている。それには内視鏡的な治療、体外式衝撃波(ESWL)、RALS照射などがある。これらの試みのうち評価が固まったものもあり、まだ改良しなければいけないものも含まれている。

本号で主題としたのは、その普及とは別に将来に向けて、われわれが十分に知識を得ておかなければいけないものを取り上げた。

主題で取り上げた治療法のほかにも種々の特異的な新しい試みがなされており、胆道癌に対する局所温熱療法や内視鏡的胆嚢ドレナージなどがある。これらの方法の効果および問題点をトピックスでまとめた。

また、これらの主題やトピックスだけではな

く、現在までに種々な非手術的な治療が開発されており、特に経十二指腸的、または経皮経肝内視鏡による胆道疾患の治療についても著しい進歩がみられている。しかもこれらの方法は広く普及しながら改良されている。

読者にこれらの方法の周辺を十分に理解していただくために、その過程を有山先生による序説に、またそれらの方法の取捨選択の資料に座談会が企画された。

本号のゲラを読みながら、多分1~2年後には今回取り上げられたものとはかなり異なった方向に進んでいるのではないかと思われた。

学問の世界では今日述べていることが、すぐに古くなって忘れ去られることのほうが望ましいのかもしれない。

胃と腸

8月号(第24巻・第8号) 予告

発売予定 8月8日
定 価 1,854円

主題／腸のカルチノイド

序 説	新潟大・1病理	渡 辺 英 伸
主 題	The Clinical Presentation and Natural History of Carcinoid Tumors of the Gastrointestinal Tract	Mayo Clinic Charles G. Moertel
	腸カルチノイドの病理	新潟大・1病理 岩 渕 三哉・他
	直腸カルチノイドの診断と治療	癌研・内科 小泉 浩一・他
	腸カルチノイドの診断と治療	国立がんセンター・放診 石川 勉・他
主 題 研 究	虫垂の goblet cell carcinoid	福岡大筑紫病院・病理 岩下 明德・他
主 題 症 例	超音波内視鏡が診断に有用であった十二指腸カルチノイド の1例	京都第一赤・2内 大塚 弘友・他
	生検で消失したと考えられる十二指腸カルチノイドの1例	九大・2内 桑野 恭行・他
	経過観察のうえ手術した微小十二指腸カルチノイド の1例	岐阜県立多治見病院・消 松葉 周三・他
	特異な転移様式を呈した直腸カルチノイドとS状結腸癌の1例	東大・1外 正木 忠彦・他
	巨大肝を伴った直腸カルチノイドの1例	大阪市大・3内 北野 厚生・他
	進行直腸癌を合併した回腸カルチノイドの1例	国立がんセンター・放診 関口 隆三・他
今月の症例	膵管内進展を主体とした膵体部癌の1例	山口大・1内 富士 匡・他
初心者講座	食道検査法(20) 超音波内視鏡検査(1)	東女医大・消化器病センター 村田 洋子・他

胃 と 腸 (第24巻 第7号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5714

販売部直通 (03) 817-5659

1989年7月25日発行(毎月25日発行)

1部定価1,854円(本体1,800円)(配送料80円)

年ざめ予約購読料21,136円(本体20,520円)

(送料弊社負担)

FAX (03) 815-7802

振替口座 東京7-96693番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 814-5771

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1989. Printed in Japan.

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当)長谷川・窪田・荻原・大竹